
『幸せですか...』

あいぼ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『幸せですか…』

【コード】

N9051C

【作者名】

あいぼ

【あらすじ】

とある女の子の日常と恋…。銀座が一望できる高級レストランで彼女は今夜…。

(前書き)

「この作品は『方言企画』参加作品です。分かりにくい方言についてはあとがきに訳をつけています。『方言』で検索しますと他の作者さんの作品もご覧になれます」

「ゴメン…。ほん…ッとゴメン」

……

……イヤイヤ

だからねえ、あんた…ゴメンで済めば警察なんていらんねか！

銀座の街を一望できるレストランで、私はワインを傾けながら、向かいでただひたすら頭を下げとる情けない男に、月並みなつつこみをしてみた。

3

「…でなに！？ 結局あんたは今夜を最後の晩餐にして欲しいって事ながでしょ。」

私は目の前にある、サーモンのマリネを思いっきりナイフで切り刻みながら、ぶっきらぼうに男に答えた。

「…イヤ…最後だなんて…俺は今でもお前の事愛しているし…結婚したいとも思っている…」

あんだだらか!?

どこの世界に愛しとる女に別れ話を切り出す奇特な男がいるんやちや!!

男なら、ちゃんと別れたいなら別れたいってはっきり言えばいいねか!!

私の手はサーモンだけでは飽き足らず、気がつけばヒレ肉の赤ワイン煮も粉々にしはじめていた。

サーモンさん、ヒレ肉さんゴメンなさい。

悪いのはすべて、目の前におるこの情けない男なんやちや…

「別れたいがでしょ…。私と…。」

「……………」

「いいちや!! 別れてあげるねか。今夜限りあんだとは、ひっとつも才何の関係もない赤の他人なんだから!!」 「他人」 って意味分かる…!!? 他の人って書いて「他人」 なんやぜ!! だからあんだとは今夜で何があっても他の人!! あんたが泣こうが、わめこうが今夜でもう他の人やちや!!」

意味不明な強がり言うてみても…

やっぱり涙がちょこっと頬に伝う。

ゆうても、大学を卒業して高岡から東京にでてきて3年。

右も左も分からない私を、ずっと支えてくれたのも彼やったちゃ…

仕事で落ち込んだるときも

急に風邪引いて熱出しとるときも

会社の忘年会でべろんべろんに酔っ払って銀座で何度も吐いたりした時も

……ずっと支えてくれたんが彼やったんやし

私の東京での生活の全てやったちゃとしか言うてようがない。

だけどね…

私にもプライドってもんがあるつちゃ。

泣きすぎる女にはなりたくはないがいぜー!!

大好きやった分…

…ちゃんと別れてあげるちゃ。

大好きやけど…

大好きやけど…

…ちゃんと別れてあげる。

大好きやから!!

この3年間、あんたってホントに頼りない、甲斐性なんてまるでない男やったちゃけど、今夜はこんな素敵なお店に連れて来てくれてありがとう。

今まで、ラーメン屋や定食屋ばっかやったけど、今夜はきつとあんな最後の優しさやちゃね。

…ありがとう

そして…大好きやったちゃよ!!

私は粉々になったサーモンとヒレ肉を口に運びながら、懸命に笑った。

目の前で頭をずっと下げとる彼が、一瞬…上目に私を見たとき、二人の目が合った。

彼も私とすんなり別れられたようで、さっきまでとは違い少しほっとした表情をひとつた。

「……………ン…ゴホツ！！　まあ…あなたがどんな心の変化をしたか知らんがやけど、あなたは私が東京で初めて愛した男やし、これからの人生誰にも負けるんじゃないがいぜ！！」

私は、少しおどけて彼に言った。

……………私もあなたなんかには負けないイイ男を絶対見つけてやるっちゃん！！

そんな時だった！！

！！

「お待たせえ〜！！ あ〜ッ！！ 綾香のリクエストしたこの店、ちゃんと予約してくれてたんだね〜！！」

急に、どこから声をだしとるのが分からないくらいの猫なで声をした、今にも宙に浮いて宇宙の果てまで飛んでいきそうなくらい尻が軽そう女が現れた。

そして、かなり明るめな色でグルングルンにまいた髪をなびかせながら、その頭の悪そうな派手な女は、彼に背中から抱きついてきた。

「ダレ…コイツ…!?!?」

「あんだこそ誰やちゃ〜!!」

私と、尻軽女の声がダブった。

「きゃはっ!!! 『〜ちゃ』だつて、ダサ〜イ!!! あなた一体この星の人!? ラムちゃんだつちゃ〜!!!」

尻軽女が、私のしゃべり方をだらにする甲高い笑い声がレストランに響いた。

そして彼はそれを見て…

「……………あつ…赤の他人だから気にしないで。」
ボソツと呟いた。

「……………って事でごめんな…3年前から通い続けてたクラブの綾香ちゃんにさあ…やっとオレの気持ちが通じたみたいで、付き合うことになった。」

彼は、そう言うて放つと、レストランの奥のほうにあるラウンジへと彼女と仲睦まじく腕を組み消えて行った。

クラブの綾香ちゃん…???

ふざけんじゃないねか!!

このだら男!!

金ねえ金ねえって私をラーメン屋か定食屋にしか連れて来なかつたがは、そのだらな女に貢いでたからやの!?

それでナニ!?

このレストランも、私との最後の晩餐のためやなく、そのだら女との待ち合わせのためねか!?

結局のところ、私って…3年間あんたの都合のいい女やったって事!?

だら女との叶わぬ恋の寂しさを紛らわす、都合のいい女やったちゃって事ね!!

はらわたが煮えくり返っておさまらない私は、ワインボトルを両手で掴み、大股開きでカツカツとヒールを鳴らしラウンジの方へ歩いて行った。

……そして

彼の頭とだら女の頭に、思いっきりワインをかけてやった!!

「なぐにが何処の星の人やちゃ!? ふざけんじやないがいぜ!!
あんたの方が遙かに宇宙人ねか!! 頭悪そうな格好とだらなし
やべり方してエ!! 私のこのしゃべり方はねえ……私の故郷なん
やちゃ!! 私の全てなんやちゃ!! あんたらみたいになア…大
切なものの意味なんて分からず、ただへらへらして生きてる人間た
ちには分らんがやろうけどね!!」

「富山の人間をなめるんじゃないがいぜ!!」

胸いっぱいの怒りを声にして、胸いっぱい悲しみを声にして、胸
いっぱい気持を声にした。

そう、私は私やちゃ。

東京に憧れて…

東京でオシャレなオフィスで働いて…

東京でドラマのような恋をして…

3年前上京した時は東京に色んな憧れ持ってたやけど、やっぱり大

切なのは自分自身やちゃ！！

だって、私は……

父さんと母さんの娘として、高岡で生まれた事がずっと誇りやちゃ
！！

私はレストランを一人あとにして、怒りなのか悲しみなのか分からない涙をいっぱいこぼしながら、並木通りをブラブラしていた。

気が付けば、三越のライオン像の前に来ていた。

そうゆうたら3年前……

東京での生活を心配して見にきてくれた父さんと母さんと3人で三越で買い物したがやなあ。

『あなたはなあ、これから東京で夢が掴むんやじ、誰よりも立派な

靴を履かんといかんちゃ。この靴はなあ、父さんと母さんからの贈り物やちゃ。きつとこの靴があなたを夢へ続く道へ導いてくれるぢや……』

……私

東京でなにやってたんやろう!?

涙が溢れて止まらなくなった。

さっきまでの涙とは違う……

あつたかい涙……

会社ではお茶くみとコピーと雑用ばかり、拳句の果てにくだらな
男に振り回され……

……そだね……。

もっと頑張らんといけないねか!!

ごめんね……。父さん、母さん。

私…、この靴で無駄な道ばかり歩いてた。

私は、ライオン像にもたれてそつと夜空を見上げた。

富山はそろそろ雪が降る頃なんかなあ…

その夜、私は長い間電話しておらんかった実家に、久しぶりに電話をした。

そして、父さんと母さんと富山弁で思いっきり話をした。

……朝が来るまで

ずつと…

ずつと…

(後書き)

こんばんわ

あいぼです。

『ネット女』に続く

とある女の子の日常シリーズ第2弾

いかがでしたでしょうか？

故郷ってかけがえのないものですよね。

高岡はあいぼが生まれた故郷です。

綺麗な海と万葉の歴史の情緒漂う大好きな街です。

今回の「方言企画」のおかげで、自分にとって故郷は何よりも変えがたい大切な宝物なんだと、改めて思い返すことができました。このような、素晴らしい企画を提案して下さいました、北加チヤ先生に、この場を借りてお礼申し上げます。

注釈)

本文中によく出てきた

【だら】

とは

【バカ】

という意味です

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9051c/>

『幸せですか...』

2010年10月10日07時29分発行